

第300号 いたばし町連

板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会
 東京都板橋区板橋2-66-1
 板橋区役所区民文化部
 地域振興課気付
 電話 03-3579-2163
 会長 平塚幸雄
 編集 板橋区町会連合会広報部
 印刷 ティーエーピー
 東京都板橋区板橋2-50-9
 電話 03-6780-3336

令和4年秋の地区行事予定表

令和4年8月15日現在

行事名	開催日	開催時間	会場	地区名
熊野地区親睦スポーツ大会 (9/7実施可否判断)	10月 2日(日)	9時~16時	板橋第二中学校校庭及び 体育館(幸町26-1)	熊野
清水ウォークラリー	10月 2日(日)	9時~12時	志村第一小学校及び 周辺地域(泉町17-1)	清水
成増童謡まつり	10月 8日(土)	13時30分~16時30分	成増アクトホール (成増3-11-3-405)	成増
板橋地区区民大運動会 (9月中旬に実施可否判断)	10月 9日(日)	9時~11時30分	金沢小学校校庭 (加賀2-2-1)	板橋
前野スタンプラリー(仮称)	10月 9日(日)	未定	未定	前野
桜川地区スポーツフェア (9/7実施可否判断)	10月 9日(日)	9時~12時30分	桜川小学校校庭 (東新町2-29-1)	桜川
大谷口地区区民大運動会 (9/8実施可否判断)	10月10日(月祝)	9時~12時	上板橋第二中学校校庭 (向原3-1-12)	大谷口
下赤塚地区ウォークラリー	10月10日(月祝)	9時~13時	赤塚小学校及び周辺地域 (赤塚6-14-1)	下赤塚
大谷口地区フェスティバル (9/8実施可否判断)	10月23日(日)	9時~12時30分	上板橋第二中学校校庭 (向原3-1-12)	大谷口
前野ホールまつり (8/30実施可否判断)	10月23日(日)	10時~16時	前野ホール (前野町2-43-15)	前野
成増地区ウォークラリー大会 (9/12実施可否判断)	10月29日(土)	9時~13時	成増小学校及び周辺地域 (成増1-11-1)	成増
高島平まつり (9/7実施可否判断)	10月30日(日)	9時30分~14時30分	旧高島第七小学校校庭 (高島平3-13-3)	高島平
桜川地域センターまつり	11月13日(日)	9時~14時30分	桜川地域センター (東新町2-45-6)	桜川
蓮根地域センターまつり	11月13日(日)	10時~15時	蓮根地域センター (坂下2-18-1)	蓮根

◇板橋区民まつりは、10月15日(土)・16日(日)に、グリーンホール周辺で実施されます。
 ◇板橋農業まつりは、11月12日(土)・13日(日)に、赤塚体育館周辺で実施されます。
 ※各行事の内容や参加申込み、雨天時の開催・中止決定等、詳しくは管轄の地域センターにお問い合わせください。
 ※新型コロナウイルス感染者の状況により、中止となる場合があります。



「スポーツの秋」「食欲の秋」「芸術の秋」がいよいよやってきます。10月・11月は、各地区で町連支部と関係機関が協力して地区運動会やスポーツ大会、地区まつり、地域センターまつりなどのイベントを別表のとおり開催します。

これらの行事は、地域の人々が互いに知り合う大変良い機会であり、親睦・交流・連帯を深めることで町会・自治会への加入や活動協力、子どもたちの健全な育成につながります。

開催にあたっては、新型コロナウイルス対策を講じて実施いたしますので、ぜひ、ご家族などでご来場ください。

地区行事で秋を楽しもう

秋の地区行事ご案内



~最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して~

- 板橋支店 ☎(3961)5371(代)
板橋区板橋2-67-8
- 大山支店 ☎(3956)1161(代)
板橋区大山町22-5
- 志村支店 ☎(3966)0136(代)
板橋区小豆沢1-11-7
- 志村坂下支店 ☎(3968)0481(代)
板橋区東坂下2-16-4
- 成増支店 ☎(3930)7136(代)
板橋区成増1-29-7
- 上板橋支店 ☎(3559)1491(代)
板橋区桜川3-21-11



町連発行の機関紙「いたばし町連」が、今号で創刊300号を達成いたしました。誠に嬉しく思います。

昭和41年6月15日に「会報」第1号が発行されて以来56年間、町連の情報、板橋区及び関係官公署のお知らせ等を会員の皆様へ提供してまいりました。この間タイトルも「会報」「町連だより」「いたばし町連」と衣替えを繰り返し、平成25年11月1日発行の第251号から月ごとにタイトル色を変えた2色刷りに、また平成27年7月1日発行の第261号からは、掲載写真をすべてフルカラー印刷にするなど、広報部員の創意工夫により、会員の皆様に興味をもっていただけるような変更を重ねてまいりました。広報部員の皆様のためまぬ努力に感謝いたします。

さらに、発行に際しましては、大きな負担が生じますが、区内各社・団体の広告を掲載することにより、広告料として町連財政にご協力をいただいております。紙面をお借りして広告主の皆様にお礼申し上げます。

これからも「見やすい・読みやすい・親しみやすい」をモットーに、会員の皆様に愛される「いたばし町連」を発行してまいりますので、今後ともよろしくご支援ご協力をお願いいたします。



いたばし町連創刊300号達成を祝う
 板橋区町会連合会会長 平塚 幸雄

新館(板橋区協定斎場)寝台車(営業車)24時間
 株式会社 正美堂 大村葬儀社
 (本館有り) 0120-88-5683
 相談コーナー 03-3966-5683
 板橋区志村3-1-16

生前予約承ります
 区民葬 家族葬一式
 福祉葬 都職
 板橋青色申告会
 郵政福祉
 24時間霊安室有(冷蔵庫有り)
 協定斎場2日間8万円(区内)
 協定斎場2日間10万円(区外)

TOPPAN
 凸版印刷株式会社
 http://www.toppan.co.jp/
 東京都板橋区志村1-11-1 TEL 03-3968-5111

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

部会報告

広報部

広報部会（山口義人部長）が6月22日（水）に開催された。

山口部長の開会の辞、石川隆彦副会長の挨拶に続いて、町田江津子地域振興課長から、今年度の人事異動等による新たな職員の紹介があった。

その後、広報関係予算・機関紙発行部数等を確認後、協議事項の検討に入った。

はじめに297号（3月発行）及び298号（5月発行）の広報診断（事後検討）が行われた。

3・5月号ともに、桜まつりや町の功労者感謝状贈呈式など大きな事業の

中止があったため、例年掲載していた記事に代えて、成人の日のつどいの特集記事に変更するなど、工夫をして発行したと事務局からの説明があった。

次に299号（7月発行）及び300号（9月発行）の編集方針・掲載項目の協議が行われた。

区主催事業や各支部・青健事業も少しずつ開催されてきたので、地域に関係する記事を紹介していくこととした。

意見交換では、見やすくなるための工夫等の意見があったほか、「成人の日のつどいの写真が全18支部掲載されていて大変良かった。」との声もあった。

最後に、堀江庄二副部長の閉会の辞で終了した。



挨拶する石川副会長と進行を務めた山口部長



広報部会の様子

総務部

総務部会（高田美穂部長）が7月1日（金）に開催された。部会は、高田部長の司会進行で行われ、平塚幸雄会長のあいさつの後議事に入った。

はじめに、町会連合会

の令和4年度要望事項7項目に対する区からの回答について検証した。事務局から各項目の詳細な説明をした後、部員から意見をいただき協議を進めた。部員からは、具体的な回答をもらいたい等の意見があった。

町連要望事項は、18支部から7月27日（水）までに提出される支部要望を確認のうえ、8月30日（火）開催の次回会議において要望案をまとめることとなり、最後に井上勝副部長の閉会の辞で終了した。

女性部

女性部会（堺静子部長）が7月6日（水）10時から開催された。会議は堺部長の司会で進められ、出席者自己紹介、女性部担当の小林英子副会長の挨拶の後議事に入った。

はじめに、10月15日（土）

の板橋区民まつりに提供する「区民おどり」参加について、事務局から参加要領を説明した後、並び順と曲目などを検討した。

その結果、従前と同じように曲目・回数・曲順は東京音頭（1回）、二輪草音頭（1回）、町連音頭（2回）、板橋音頭（2回）で、三重の輪を作って踊ることが決まった。

続いて、踊りの参加者は各支部30人前後、全体で500人規模とすること、一般の飛び入り参加者も受け入れること及び当日の集合時間・場所、雨天時連絡などを確認した。

次に、本年度は女性部日帰り研修の年にあたるため、日程・研修先等の協議を行った。支部行事等と重ならないように配慮した結果、実施日は11月22日（火）で、研修先は日本オリピックコミュニティアム、新国立競技場の見学（予定）とし、参加対象は担当副会長と各支部2名で決定した。

最後に、区民おどり出演者参加賞を選定し、堀田薫副部長による閉会の辞で終了した。

合同部会

地域安全部・青少年部・環境文化部 合同部会開催

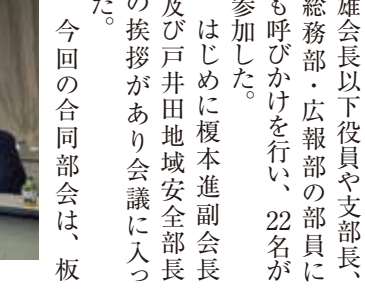
地域安全部会（戸井田正之部長）、青少年部会（熊谷福春部長）、環境文化部会（関根勝臣部長）の3部合同部会が、7月11日（月）10時から区役所大会議室で開催された。

合同部会には、平塚幸雄会長以下役員や支部長、総務部・広報部の部員にも呼びかけを行い、22名が参加した。

はじめに榎本副会長及び戸井田地域安全部長の挨拶があり会議に入った。

今回の合同部会は、板橋区政策企画課の阿瀬見有貴副係長、高木裕太郎係長の2名をお招きして、「SDGsの概要と板橋区の取組」についてお話を伺った。

パワポイントを用い、時折ユーモアも交えてSDGsとは何か、一人ひとりで何ができるのかとお話に続き、板橋区の取組について説明を受けた。



挨拶する榎本副会長



講師の阿瀬見副係長（左）と高木副係長



講師の話を真剣に聞く部会員



挨拶する平塚会長と進行を務めた高田部長



総務部会の様子



挨拶する小林副会長と進行役の堺部長



女性部会の様子

SUGAMO SHINKIN

板橋支店 ☎3961-1601
 常盤台支店 ☎3960-0121
 志村支店 ☎3960-2131
 成増支店 ☎3938-0151
 東武練馬支店 ☎3935-2111
 幸町支店 ☎3959-1171
 板橋栄町支店 ☎3961-5111
 東新町支店 ☎3958-8811
 高島平支店 ☎3937-2111
 新高島平支店 ☎5997-1211
 小竹向原支店 ☎3554-5511

喜ばれることに喜びを
巣鴨信用金庫



挨拶する戸井田部長



講師の阿瀬見副係長（左）と高木副係長

少人数のご葬儀から社葬まで承ります

大正15年創業 **常盤葬祭有限会社** **大村葬儀社**

24時間ご用命承ります

TEL.3956-1131

事務センター 板橋区南常盤台1-36-8

葬儀式場 **ときわ会館** 第一式場 第二式場

併設の第三ホールにて法要等も承っております

医新会 医新クリニック

診療科目：整形外科 訪問看護 泌尿器科 人工透析

板橋区大山町23-1 5995-5100

一般診療・各種保険取り扱い

訪問看護ステーションにりんそう 5926-8671

板橋区大山町11-4-201

おおむね55歳以上の方の無料職業紹介所

働きたい！雇いたい！を応援！

はつらつシニアいたばし

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会 高島平分室も
 アクティブシニア就業支援センター あります！
 板橋区板橋二丁目65番6号 板橋区情報処理センター6階

☎ 03-5943-1300

水「あじさいウィークオー 清プニングセレモニー」

新型コロナウイルスの影響が続く、町会・自治会活動の多くを制限せざるを得ない中、清水地区では新たな形式の地域行事として、昨年度から自由参加型イベント「あじさいウィーク」を実施している。

今年度の「あじさいウィーク」(6月11日～24日)は、会場を清水地区内公園等計10ヶ所に拡大し、あじさいをはじめとした季節の花々について、三密を避け、地域を歩き・観て・楽しんでもらうこととした。

また、今年度は、期間初の11日にオープニングセレモニーを実施し、志村第一中学校吹奏楽部のすばらしい演奏や、あじさいの鉢の無料配布により、賑やかに「あじさいウィーク」を開会することができた。



公園に映えるあじさい

植樹から毎日の手入れまでご協力いただくことで、支部全体であじさいをはじめとした緑の輪を守り、育んでいく機運が一層醸成されたと感じた。

和田義孝支部長は、「清水地区が緑あふれ、心豊かな地域環境を作ってまいりたいと思います。」と語った。

増成 野外活動「はるな」

青健成増地区では、夏休み直前の7月17日(日)、野外活動を実施した。本来ならば、2泊3日の予定であったが、コロナ禍により3年ぶりとなる今年度は、感染状況の影響を受けにくく日帰り日程となった。

当日は、小雨の中をバス2台(総勢38名)で出発、天候に不安は残ったが、バスを降りる頃には、晴れ間がのぞき、目的の榛名湖畔では、水面に映える木立の緑と小鳥のさえずりが、参加者の気分を盛り上げてくれた。早速、児童は宿舎前広場に4班に分かれて整列、開園式と参加者代表の決意表明後、群馬県ネイチャーゲーム協会の

方々講師を迎え、自然の中で様々な体験ゲームを行った。昼食を挟み、午後には木の枝と金属を材料にバードゴールを作成、完成後は、皆で山に向かって小鳥のように「キユキユ」と



ネイチャーゲームで自然体験



榛名林間学園 開園式

八ヶ岳青少年 野外教室

青少年健全育成仲町地区委員会主催による「青少年野外教室」が7月16日(土)から18日(月)までの3日間、長野県にある区立八ヶ岳荘において開催され、地域の小学5、6年生37名が参加した。新型コロナウイルスの影響で実に3年ぶりの実施となった。

青少年野外教室は、大自然の中で、子供たちが集団で生活をしながら自然とふれあい、様々な野外活動を通じて心身共にたくましくなることを目的としている。

コロナ禍での開催となった今回の青少年野外教室は、感染予防対策を徹底するとともに活動プログラムについても検討を重ね、青健実行委員・ジュニアリーダーの協力のもと様々な活動が行われた。キャンプファイヤーやハイキング、火おこし体験



火の鳥のような炎が突然現れ、子どもたちもビックリ!



ハイキングの様子

板橋区ゼロカーボンシティ表明

今年1月、板橋区はゼロカーボンシティ実現のため、当初予算案プレス発表に伴う区長記者会見において、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロをめざす「ゼロカーボン」を表明した。(表明文は次のとおり)

- 1 エネルギーの効率的な利用をすすめ、再生可能エネルギーを最大限活用するまちづくり
- 2 環境配慮型製品やサービスの普及に努め、限りある資源の循環的な利用をすすめます。
- 3 持続可能な森林の整備と適正に管理された森林資源の活用を推進するとともに、緑と調和したまちづくりに取り組みます。
- 4 スマートインフラやデジタルトランスフォーメーションを積極的に活用し、地球環境を考えた持続可能な活動を実践します。
- 5 区民・事業者をはじめとしたオール板橋の協働により、気候変動の影響による被害を防止・軽減し、安心・安全な社会を構築するため、気候非常事態を宣言し、あらゆる主体と連携・協働して社会全体の自主的な

など都会ではできない経験に子供たちからは、生き生きとした表情が見られ、ナイトウォークでは夜空にみえる満天の星空に驚く様子も伺えた。

「志村坂上地区 スタンプラリー」

7月24日(日)、志村坂上地区において「スタンプラリー」が実施された。志村坂上地区では、例年この時期に、小学4年生から6年生を対象にした、野外活動自然教室を実施していたが、コロナ禍の影響を受け、3年連続での中止となっていました。

せっかく夏休みに入ったのに、地域の子どもたちが参加できる事業がなく、なんとかしてコロナの影響を最小限に抑えた事業ができないかと知恵を出し合った結果、「スタンプラリー」を実施することになった。

当日は、朝から気温が30度近くまで上がったにもかかわらず、66組194名の参加があった。受付を済ませた参加者は、スタンプカードを首から下げ、地図を片手に、めざすポイントに向かって出発した。

参加者は、暑さにも負けず、汗だくになりながらも全員無事にゴールし、笑顔で参加賞を受け取って会場を後にした。



頑張って歩いたよ!次はどんなスタンプかな? ジュニアリーダーも久しぶりの活動に笑顔!

「青健板橋地区キッズフェス」

7月30日(土)夜6時から板橋第四小学校校庭において、青健板橋地区主催事業の「キッズフェス」が開催された。

コロナ禍のため2泊3日のキャンプ大会を中止した代替事業として、子どもたちに夏休みの楽しい思い出を、LED電気を活用したキャンプファイヤーを囲んで、ジュニアリーダーによるレクリエーション

世界一の交通安全都市TOKYOを目指して、秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金) 9月30日(金)は「交通事故ゼロを目指す日」です。

7月29日(金)から8月2日(火)の五日間、区立小豆沢・城北野球場において、第52回板橋区少年野球親善大会が小学生の部18チーム、中学生の部12チームが参加して開催された。

土地活用・賃貸住宅経営は 0120-715-007 アパートマンションのお部屋探しは 0120-707-852
増改築などリフォームは 0120-050-739 分譲住宅・不動産売買仲介は 0120-766-877
株式会社 ナミキ 板橋区成増3-12-1 tel.3975-6222 http://www.namiki-grp.co.jp

東京23区指定清掃事業 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業 尿浄化槽・仮設トイレ清掃
TAISEI 太盛運輸株式会社 代表取締役 小泉雅義 東京都板橋区舟渡2-10-3 (3969) 8196 (代表) FAX (3558) 8593

ゼロカーボン いたばし2050 板橋区がゼロカーボンシティ実現を目指すことを表現し、広く浸透していくことを目的としたロゴマークです。
7 エネルギーを効率的に利用する
9 資源と技術革新の活用を促す
11 日本向けに合わせたまちづくり
12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を
17 パートナシップで目標を達成しよう
令和4年1月26日 板橋区長 坂本 健

支部ニュース

熊野

「夏休みラジオ体操」

子供たちが待ちに待った夏休み。夏休みといえど、欠かせない町会行事「ラジオ体操」です。ラジオ体操は屋外行事のため、コロナ禍でも昨年あたりから実施する町会が増えてきました。今年も支部内の全町会が気合を入れて準備を進めてきましたが、このところのコロナ第7波急



みんな元気にラジオ体操

拡大により、一部の町会では中止となってしまいました。実施する町会では、朝、6時30分から7時に公園や学校で子供も役員も集まっています。感染予防のため、いつも以上に間を空けて整列し、放送が始まるのを待ちます。ラジオ体操の音楽が流れ始めると、みんな元気に、慣れている子は自然と身体が反応し、慣れていない子は周りをしながらぎこちなく身体を動かし、それぞれ体操をします。

体操が終わると、ラジオ体操カードを手にハンコをもらうために間を開けて整列。ハンコをもらうとニコニコしながら家に帰っていきま。一部の町会では毎日お菓子のつかみ取りができるところもあります。そしてラ

常盤台

「つぎわ台駅舎」

広く常盤台エリアのシンボルとして愛される東上線とつぎわ台駅舎。「出沒！アド街ック天国」(テレビ東京、令和4年1月29日)でも紹介されました。

ときわ台駅はもともと武蔵常盤駅として昭和10年に開業しました。欧米の田園都市に精通した内務省の設計をえて、東武鉄道が常盤台住宅地の分譲を開始したのはその翌年です。駅舎は、大谷石と青瓦の宝形屋根を特徴として



武蔵常盤駅舎 (1957)



駅前ロータリー (1952)

ジオ体操最終日には、参加賞の配付とともに子供の楽しめるゲームなど実施をして事業終了。子供の笑顔に満足しつつ、役員もホッと一息、安心する瞬間です。熊野支部長 古木勝利

います。フランク・ロイド・ライトが旧帝国ホテルの設計で用いており、その系譜にあるともいわれます。「常盤台住宅地物語」中湖康大著、GCS出版)。大谷石は宇都宮が産地で、昭和7年開業の東武宇都宮線・南宇

都宮駅舎にそっくりです。当の東武は「その理由はわからない」、「兄弟駅・姉妹駅としてはいい」とのことです。ときわ台駅舎は、平成30年5月30日に、伝統の姿でリニューアルオープンしました。東武鉄道社員の方が、OBから渡された昭和25年のアルバムを、ときわ台駅管内の常盤台・二丁目町会へ寄贈してくれました。武蔵常盤駅とよばれた当時の姿です。今も昔も、エレガントな駅舎、広々とした駅前ロータリーは常盤台のシンボルです。常盤台支部長 大室隆史



広い駐車場で実施した一丁目



都立浮間公園で実施した二丁目

舟渡支部

「早朝ラジオ体操」

強い日差しが照りつける中、早朝にも関わらず各会場に足を運んでくれた子どもや保護者達。舟渡管内では3つの会場で

7月21日から30日まで舟渡主催の早朝ラジオ体操が3年ぶりに実施されました。実施にあたってマスクの着用や手指のアルコール消毒など、感染対策を徹底しました。

参加してくれた子ども達は元気いっぱい活気があり、各会場とも賑やかな雰囲気でした。新型コロナウイルスの感染が急拡大したため、参加人数が少なくなるのではないかと不安もありましたが、お友達同士

祈って舞い踊られてきたが、人々が獅子舞いに籠めた祈りは今も変わらないのである。 ※最後の文字は判読できず推定である。

いたばしの文化財⑤

今回は、徳丸北野神社獅子舞(徳丸の獅子舞)と赤塚諏訪神社獅子舞(赤塚の獅子舞)について紹介していきます。

獅子舞とは音楽にあわせて獅子が舞い踊る、日本で最も有名な民俗芸能の一つである。獅子舞には演者の人数により、一人で一頭の獅子を演じる「一人立の獅子舞」と二人の演者で一頭の獅子を演じる「二人立の獅子舞」などに分類できる。

関東周辺では一人立の獅子舞が三頭一組で舞う「三匹獅子」が一般的で、徳丸と赤塚の獅子舞も三匹獅子である。

徳丸の獅子舞は、天明六年(一七八六)に村の若者らによって獅子舞が

丸と赤塚の獅子舞も三匹獅子である。

徳丸北野神社獅子舞・赤塚諏訪神社獅子舞

公文書館専門員 畠山 聡

奉納されたことが名主安井家の文書で確認できるが、その起源については諸説あつて明らかでない。ただし、獅子舞で行われる演目の幕数や表現

祭に行き、当時流行していた風流獅子(白流)を習ったのが始まりと伝えられている。古い獅子頭の裏面には延宝元年の年号と下赤塚村春日太郎※兵

衛の名前が墨書されているので、その頃の起源を裏付けている。演者には、親獅子(大獅子)、女獅子、中獅子の三頭の獅子や花笠、笛、唄がいて、この他に高張り提灯持ちや御幣持ち、また赤塚の獅子舞も

の獅子舞には棒術を披露する人が加わっている。三頭の獅子の掛け合いで演目が進められるが、徳丸の獅子舞には「道笛」や「笹がかり」「三匹獅子花めぐり」など七幕の演目があり、赤塚の獅子舞には「街道めぐり」や「入羽」「四方固め」「祈願の舞い」など九幕の演目がある。徳丸の獅子舞がそれぞれの演目が豊穰、一家一族の繁栄を



赤塚諏訪神社獅子舞



徳丸北野神社獅子舞

町連文芸

俳句

板橋区俳句連盟監修

祝砲や風船一挙に天をつく

東新町一丁目 中島孝祐

夏座敷窓全開しごろ寝かな

志村三丁目 峯岸直子

大木の根本健気に著我の花

上板橋一丁目 宝田豊

梅雨晴間引く白線や球児たち

向原三丁目 松村克利

亡き友がこよなく愛でし著我の花

前野町六丁目 柴野恭子

短歌

一ノ瀬美智子選

七月の寂しき庭に丈高く

白百合咲きて酷暑やわらぐ

西台 榎俊江

散歩する時の頼りの杖一本

元氣出せよと力をくれる

徳丸 星野俊哉

サクラノボの種を飛ばした幼き日

妹はとばせず泣いていたっけ

徳丸 竹内泰子

お前にも鳴きたい時が

あるのかと猫に聞いたら

「ニヤオ」と返事が

出来るなら娘と連弾したいなあ

もう何年も弾いてないけど

お葬式なら 24時間365日受付

自由設計 セレモニー **ソレスト**

フリーダイヤル 0120-6556-18

家族葬専用式場あります お葬式セミナー 毎月10日開催

有楽町線・副都心線の池袋駅から徒歩5分・環七沿い (本館・別館) 板橋区小茂根4-25-3

快適ライフのアドバイザー 多様化するニーズに対応するため これからもアイデーマンは躍進していきます

IDグループ **株式会社 石井電工**

tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067

電気設備設計施工 空調設備設計施工 床暖房工事 東京都板橋区南常盤台1-11-9 IDビル

昭和43年創業 テイクアウトも承ります。

おでん お多幸

季節料理 お酒 上板橋支店

板橋区上板橋1-27-7 TEL (3931) 9610

上板橋を愛し、上板橋を語り尽くす女将(ヨシさん)